

かんきょう再まニュース

《東京第一教区》<http://homepage3.nifty.com/souaikai-tokyo/>
《どんな情報でも10件有ると言う事は私達の明るい未来の為に10+のヒントが内在して居るかも知れません。》

この情報はインターネットより、資料として収集致しました。各々マスコミ各社の著作権が有ります。大量に印刷する等は、ご連絡願います。誌友会等の環境問題に関する参考となれば幸いです。



相愛会環境問題編集部

平成17年7月3日発行 第016號

《エネ》住宅用太陽光発電システムを対象にした国の補助制度が本年度末で終了するのを受けて、京セラは30日までに、来年4月から現行の補助額分を値下げすることを決めた。現在の補助額は1キロワット当たり2万円で、補助率は約3%だが、今秋以降の増産効果などで吸収する方針。地球温暖化防止の京都議定書発効で、環境負荷がない太陽エネルギーの優位性が一段と高まると判断、補助制度終了による消費者心理の冷え込みを抑え、普及に弾みをつけたい考えだ。(京都新聞) 7月1日

《エネ》地球温暖化防止対策として「エコ通勤」を推進しているヤマハ発動機は29日、同社製の電動バイク「パッソル」をレンタルを希望する社員に引き渡した。エコ通勤は、2010年度までに同社製造部門の二酸化炭素総排出量を1990年度比10%減を目標に掲げる同社独自の取り組みの1つ。パッソルでの通勤用に、近く駐輪場に50台分の充電設備を設ける。(中日新聞) - 6月30日

《環境》インクジェットプリンターで使用されたカートリッジを再利用する活動を広げようと京都市山科区四ノ宮宮後町、米穀店経営小林隆之さん(48)が、使用済みカートリッジの回収を市民に呼び掛けている。ごみの削減につながる上、引き取り代金を市民団体などの活動資金として利用できるメリットがあるという。環境問題に強い関心をもつ小林さん(京都新聞) - 6月29日

《環境》韓国・蔚山で開催中の国際捕鯨委員会(IWC)年次総会は第3日の22日、日本が今年冬から実施する南極海の第2期調査捕鯨について、自粛を求める決議案を賛成30、反対27、棄権1で可決した。決議に強制力はない。賛否の3票差は過去最小。水産庁は「捕鯨への理解は着実に広がっている」と説明している。

(毎日新聞) - 6月22日
《環境》南極の氷に触れてみよう。海上自衛隊が運用する南極観測船「しらせ」が持ち帰った氷を自然環境の学習に役立ててもらおうと、自衛隊大阪地方連絡部は21日、南極の氷を使った体験授業を開催することを決めた。7月9日に大阪府堺市の児童養護施設東光学園で行い、その後数回、府内の小中高校で実施する予定だ。氷を水の中に入れ、氷の中に含まれている数万年前の空気がはじける音を聞かせるなど、子ども達が楽しみながら学習できる様工夫する。(共同通信) - 6月21日

《環境》貴重な自然が残る南極で油流出などの環境破壊が起きた際、汚染者に被害の原状回復措置を取ることなどを義務付けた初の国際ルールに、日本など28カ国で構成する南極条約の協議国会議が合意した。会議の交渉関係者が16日、明らかにした。ストックホルムで6日から開かれている同会議で「環境保護に関する南極条約議定書」の付属書としてまとめられた。(共同通信) 6月16日

《環境》地球温暖化やヒートアイランド現象の影響で、熱中症患者が増加しているのを受け、環境省は熱中症防止の保健指導

<http://tokyo.cool.ne.jp/nisankatanso/saku.html>

教育110番
百戦錬磨! 鎌先生のサイト!

マニュアルを作成した。熱中症になりやすい子供や高齢者の特性を考慮し、それぞれに予防法や対処の仕方を盛り込んだのが特徴。同省のホームページで一般向けに公開するとともに、自治体などに配布して、熱中症対策に役立ててもらおう。熱中症は、暑さで体温が急上昇したり、水分、塩分が失われたりすることで生じる。こむら返り、立ちくらみなど軽い症状から、意識を失う熱射病で死に至ることもある。発汗機能が未発達な子供や体温調節機能が低下した高齢者のほか、朝食を抜いた人、二日酔いの人に発症しやすい。

《環境》アルミ缶と一升瓶を集めて、公共施設や交通機関などで使える地域通貨(エコマネー)に交換する奄美エコマネー事業が1日から、名瀬市でスタートした。市と市内のリサイクル団体などの民間団体でつくる奄美エコマネー運営委員会(安田 荘一郎委員長)が取り組み、将来的にはエコマネーを利用できる場所を広げ、リサイクル意識の定着を目指すという。リサイクルの推進と住民のリサイクル意識を高めるのが目的。アルミ缶と一升瓶を売却し事業の運営資金にするため売却価格の高い資源を対象にした。

《環境》酒田市のNPO法人が海岸や河川のごみの指標化に取り組んでいる。膨大な量などという抽象的な表現を、清掃の成果も客観的に評価できる。(河北新報) 7月3日

夏休み前の特別企画、環境問題専門のサイト紹介
東京都のヒートアイランド現象
<http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/heat/index.htm>
東京都では、全庁をあげてヒートアイランド対策に取り組んでいます

<http://homepage2.nifty.com/6789/kyo.01.html>

父親教室
お父さんがんばって!

教区大会9/25(日)千代田区公会堂へ行こう!!

今回は二面もあります。下の▶をクリック

かんきょう再生ニュース

《東京第一教区》 <http://homepage3.nifty.com/souaikai-tokyo/>

《どんな情報でも 10件有ると云う事は私達の明るい未来の為の 10+ のヒントが内在して居るかも知れません。》

この情報はインターネットより、資料として収集しました。各々マスコミ各社の著作権があります。大量に印刷する等は、ご連絡願います。誌友会等の環境問題に関する参考となれば幸いです。



相愛会環境問題編集部

二面
平成 17 年 7 月 4 日発行 第 10 号

生長の家環境への取り組み

平成 12 年 (2000 年)

- 1 月 平成 12 年度運動方針発表
- 4 月 ISO 事務局発足

平成 13 年 (2001 年)

- 1 月 平成 13 年度運動方針発表
- 2 月 総本山の太陽光発電装置稼働
- 3 月 本部練成道場の太陽光発電装置稼働
- 5 月 森林再生募金開始
- 7 月 ISO1400 取得
(本部事務所・総本山)
雑誌「ISO Management System」に掲載される
- 11 月 環境パンフレット
「環境問題を考えよう！」
発行

平成 14 年 (2002 年)

- 1 月 平成 14 年度運動方針発表
両丹道場、熊本県教化部の太陽光発電装置稼働
- 2 月 長野県教化部、奈良県教化部、愛媛県教化部、宮崎県教化部の太陽光発電装置稼働
- 3 月 釧路教化部、静岡県教化部の太陽光発電装置稼働
- 7 月 ISO1400 取得
(本部練成道場・宇治別格本山・釧路教化部・石川県教化部・静岡県教化部・愛知県教化部・滋賀県教化部・兵庫県教化部・愛媛県教化部・熊本県教化部)
- 11 月 札幌教化部、滋賀県教化部の太陽光発電装置稼働
生長の家の関係団体である

株式会社日本教文社より
『あなたもできるエコライフ』
(ISO 事務局監修) が発刊される
12 月 青森県教化部の太陽光発電装置稼働

平成 15 年 (2003 年)

- 1 月 平成 15 年度運動方針発表
- 2 月 室蘭教化部、和歌山県中部教化道場、行橋道場の太陽光発電装置稼働
- 4 月 森林再生募金終了
- 5 月 グリーン電力採用のための募金開始
- 7 月 ISO1400 取得
(富士河口湖練成道場・青森県教化部・両丹道場・奈良県教化部・高知県教化部・宮崎県教化部)

平成 16 年 (2004 年)

- 1 月 環境パンフレット(改訂版) 発行
- 平成 16 年度運動方針発表
- 2 月 宇治別格本山、帯広教化部、福岡県教化部、世界聖典普及協会の太陽光発電装置稼働
- 7 月 ISO1400 取得
(小樽教化部・室蘭教化部・宮城県教化部・茨城県教化部・群馬県教化部・東京第一教化部・新潟教化部・岐阜県教化部・三重県教化部・岡山県教化部・鳥取県教化部・福岡県教化部・大分県教化部)
- 8 月 株式会社日本教文社より『あなたもできるエコライフ2』(ISO 事務局監修) 発刊される

<http://tokyo.cool.ne.jp/nisankatanso/saku.html>

教育 110 番
百戦錬磨! 鎌先生のサイト!

環境問題新刊書の紹介

『あなたもできるエコライフ』

地球環境破壊はこれまでになく深刻さを増しており、一人ひとりが着実にエコロジーを考えた生活をする必要性に迫られている。本書は誰でもすぐできるエコライフの例をイラストをまじえながら紹介。また各章末には「豆知識」として環境問題のポイントを解説しているので理解の助けにもなります。ぜひ本書を参考にして毎日の生活にエコライフを取り入れては如何でしょう。

新書判 並製

(ヨコ 112 ミリ x タテ 173 ミリ) 86 頁

定価 500 円 (本体 476 円 + 税)

初版発行 2002 年 11 月

日本教文社刊

<http://www.kyobunsha.co.jp/>

この二面の情報は生長の家ホームページより引用致しました。

現在荒廃し切った社会道徳、マナー、環境への配慮等は、一部の心有る人々の善意だけでは決して解決出来る事では有りません。此の《かんきょう再生ニュース》もそんな善意溢れる皆様に現在の環境問題の情報を共有し、共に社会へ警鐘を鳴らす時代と考え、発信させて戴いて居ります。(編集者)

<http://homepage2.nifty.com/6789/kyo.01.html>

父親教室
お父さんがんばって!

教区大会 9/25(日) 千代田区公会堂へ行こう!!

夏休み前の特別企画、環境問題専門のサイト紹介

東京都のヒートアイランド現象

<http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/heat/index.htm>

東京都では、全庁をあげてヒートアイランド対策に取り組んでいます